

グリーン四国

四国森林管理局

高知市丸ノ内1丁目3-30

TEL 088-821-2052

FAX 088-821-4834

ホームページアドレス <http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/>

電子メール shikoku_soumu@maff.go.jp



No.1155 2016年6月号

国民の森林づくり推進功労者に対する 長官感謝状伝達式

詳細は2頁



感謝状伝達式の様子



『金ちゃん工房』に 林野庁長官感謝状

《技術普及課》

長きにわたり、当局が行っている「金ちゃん工房」へ、
う森林・木工教室にボランティアとして協力いただいた
る教育活動に貢献したとし

て、長官感謝状が授
与されました。

その伝達式を六月
六日に局長室におい
て行われ、「金ちゃん
工房」代表の正岡金
四郎（まさおか きん
しろう）さんを始め、
発足して間もなくか
ら活動をしてしてくれ

いるメンバーの関本 佐良
子（せきもと さよこ）さ
ん・山崎 久子（やまさき
ひさこ）さん・井上 義泰
（いのうえ よしやす）さん
が出席され、大山局長より、
感謝状が贈呈されました。

普段の子ども達と接する時
とは違い、少し、緊張した
面持ちでしたが、式が終わ
ると、「こんなに表彰され
ると、また、頑張らないと
いけないね。」と笑顔で応
えてくれました。

「金ちゃん工房」には、
たくさんメンバーがい
て、その方々も含めて、野
外イベント（すでに五月末

に今年度一回目が実施済
み）や、夏休みを中心に高
知市内の小学校内の児童ク
ラブ等で、四国局が行う森
林環境教室への指導のお手
伝いで、十月末まで、お世

話になります。今後とも、
要請を受けた方々が満足し
ていただけるような森林・
木工教室となるように、ご
協力いただきたいと考えて
います。

ドローン操縦者講習を実施

《企画調整課》



五月一三日、高知県本山
町及び土佐町においてド
ローン操縦者の講習会を実
施しました。

四国局では、本年四月に
管内全署にドローンを配
置し、南海トラフ地震や豪

雨時における土砂災害にお
いて速やかな調査を行うな
ど、森林調査などの活用が
期待されており、今後、安
全で効果的な運用を図るた
めには、操縦者の技能向上
が求められています。

当日は、株式会社竹谷商事（本社・大阪市）山本晃士課長が講師となり、森林管理局署および、林業調査

関連企業の職員、計四〇名が参加しました。

午前は嶺北森林管理署会議室で、改正航空法の規制

内容や機材の仕組み等の講義を行い、午後は土佐町の早明浦ダム下広場で、操縦練習を行いました。天候にも恵まれ、最終的には参加者全員が機材を組み立て、簡単な操縦を実施できるまでにしました。

参加者は、「意外に操縦は簡単だった」、「着陸時に

風が吹くと倒れてプロペラ

を痛めてしまうので難し

い」などの感想がありました。

今後、様々な活用方法が考えられるので、森林管理

に積極的に活用していきたいと思



講習会の様子

各地のたより



高校生に

森林環境教育

〈ふれあい推進センター〉

高知県立四万十高等学校

の自然環境コースでは、現

在四万十川流域を中心に自

然環境に関する学習、及び

屋久島での自然環境学習等

を行っています。今回、自

然環境に入る予行演習と共

に、「シカ食害とその回復

に向けての取り組み」、「ブ

ナ天然林の価値について」、

「四国の温帯の代表的な樹

木の同定」についての講義

要請があり、五月十九日、

高知県と愛媛県の境にある

八面山及び三本杭登山を一

年生を含む総勢一三名で行

いました。



三本杭山頂にて

当日は晴天に恵まれたこ

ともあり、シヤクナゲやオ

ンツジなどの花見目当て

と思われる登山者も大勢お

りました。

登山の道中で、シカの個

体数がふえると、シカの食

べない植物（キオン、シモ

バシラ、アザミ等の草花）

やアセビ等が繁茂したり、

皮剥による樹木の枯死や若

木の減少によって植物の種

類が単純化し、下層植生が

食べ尽くされて土壌が乾燥

して生物の多様性も低下、

結果景観や生態系の崩壊に

もつながることを説明しま

した。